

佐賀県感染症発生動向調査速報

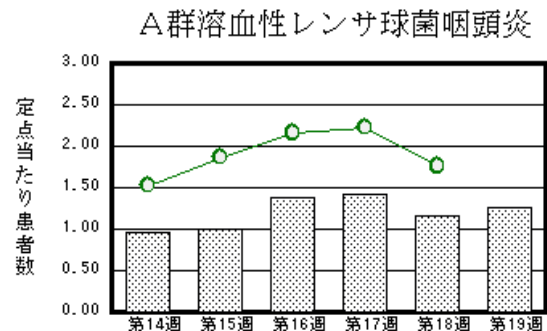
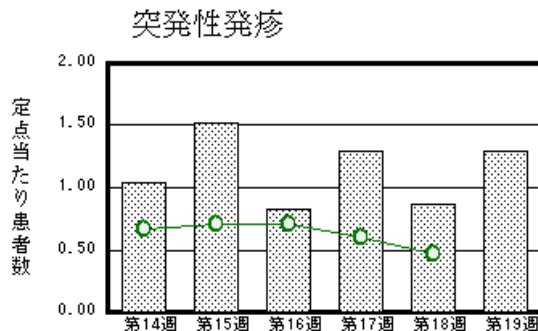
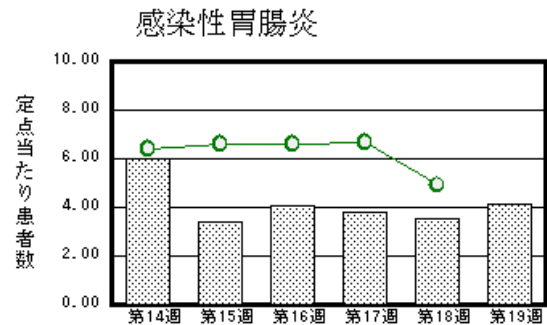
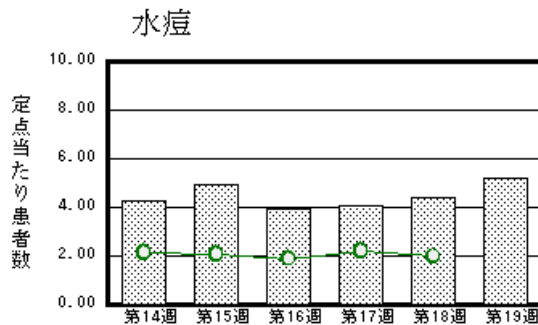
平成18年第19週 平成18年5月8日(月)～平成18年5月14日(日)

<http://www.kansen.pref.saga.jp>

佐賀県感染症情報センター

注目疾患の動向

- 【報告数の多い疾患】 水痘 (120名) 感染性胃腸炎 (95名) 突発性発疹 (30名)
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 (29名) 流行性耳下腺炎 (24名)
- 【水痘】患者報告数が増加しました(102名 120名)。過去5年間の同時期と比較して患者報告数が多くなっています。詳しくは佐賀県感染症情報センターのホームページを御覧ください。
<http://www.kansen.pref.saga.jp/kakotopics/kakotopics/suitou.html>
- 【感染性胃腸炎】患者報告数は増加しました(81名 95名)。過去5年間の同時期と比較して患者報告数が多くなっています。詳しくは佐賀県感染症情報センターのホームページを御覧ください。
<http://www.kansen.pref.saga.jp/kakotopics/kakotopics/kansenseihp/tem.html>



棒グラフは佐賀県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

各疾患の動向グラフについては佐賀県感染症情報センターのホームページを御覧ください。 <http://www.kansen.pref.saga.jp>

全国版感染症週報 (DWR) 2006年第16週号 (4月17日～4月23日) 要点

・ 発生動向総覧	<第16週> マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は増加し、過去5年間の同時期と比較してかなり多い / その他最新動向
・ 注目すべき感染症	<麻疹> 感染症発生動向調査では2001年をピークとして、その後年々減少し、2005年の累積報告数は545と過去最低を記録した
・ 病原体情報	冬季の感染性胃腸炎関連ウイルス2005/06シーズン / インフルエンザウイルス2005/06シーズン
・ 速報	関東における麻疹の集団発生 / オウム病1999年4月～2006年第12週 (2006年3月31日現在) / 県内北部で地域流行が認められた手足口病の患者から検出されたEV71 - 宮城県
・ 海外感染症情報	<今週は該当記事はありません>
・ 感染症の話	<今週はお休みです>

詳細は国立感染症研究所感染症情報センターのホームページを御覧ください。 <http://www.idsc.nih.go.jp>

佐賀県感染症発生動向調査速報

http://www.kansen.pref.saga.jp

佐賀県感染症情報センター

全数届出の感染症 (佐賀県)

疾病名	腸管出血性大腸菌感染症 (O157) (三類感染症)	クロイツフェルト・ヤコブ病 (五類感染症)
患者 (住所地)	1名(10歳代女性) (伊万里保健福祉事務所管内)	1名(80歳代女性) (——)
無症状病原体保有者	3名	
感染原因・感染経路	不明	
平成18年届出累計	4件8名(今週1件4名)	1名
平成17年	同 期	3件4名
	届出累計	31件59名

* クロイツフェルト・ヤコブ病について詳しくは、国立感染症研究所感染症情報センターの「感染症の話」を御覧ください。 http://idsc.nih.gov.jp/idwr/kansen/k02_g1/k02_24/k02_24.html

佐賀県感染症発生動向調査

定点報告 (五類感染症 (週報分))

平成18年第19週 平成18年5月8日(月)~平成18年5月14日(日)

定点種別 (定点数)	管轄保健福祉 事務所 病名	佐賀中部	鳥栖	唐津	伊万里	杵藤	計	前週	全国 (第18週)
		インフルエンザ (39)	インフルエンザ (高病原性鳥イン フルエンザを除く)		3 0.60		3 0.60		6 0.15
小児科 (23)	RSウイルス感 染症								101 0.03
	咽頭結膜熱	2 0.25	7 2.33	1 0.25	4 1.33	2 0.40	16 0.70	20 0.87	1343 0.45
	A群溶血性レン サ球菌咽頭炎	4 0.50	12 4.00	5 1.25	4 1.33	4 0.80	29 1.26	27 1.17	5231 1.76
	感染性胃腸炎	30 3.75	9 3.00	11 2.75	1 0.33	44 8.80	95 4.13	81 3.52	14620 4.91
	水痘	30 3.75	17 5.67	21 5.25	11 3.67	41 8.20	120 5.22	102 4.43	5908 1.98
	手足口病	2 0.25	1 0.33				3 0.13	2 0.09	470 0.16
	伝染性紅斑	4 0.50		1 0.25	1 0.33	1 0.20	7 0.30	5 0.22	1146 0.38
	突発性発しん	4 0.50	10 3.33	9 2.25	6 2.00	1 0.20	30 1.30	20 0.87	1396 0.47
	百日咳								18 0.01
	風しん								9 0.00
	ヘルパンギーナ		10 3.33	1 0.25	3 1.00	3 0.60	17 0.74	10 0.43	550 0.18
	麻しん(成人麻 しんを除く)								25 0.01
	流行性耳下腺炎	3 0.38	11 3.67	2 0.50	6 2.00	2 0.40	24 1.04	19 0.83	3808 1.28
	眼科 (4)	急性出血性結膜炎							
流行性角結膜炎		1 0.50		2 2.00			3 0.75	1 0.25	505 0.81
基幹 (6)	細菌性髄膜炎								4 0.01
	無菌性髄膜炎								5 0.01
	マイコプラズマ肺炎							2 0.33	99 0.23
	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)								
	成人麻しん								2 0.00

インフルエンザは、小児科定点 + 内科定点。

細字は定点当たり患者数

佐賀県感染症発生動向調査 (定点報告 :五類感染症)

平成18年第19週 平成18年5月8日(月)~平成18年5月14日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ (高病原性鳥イン フルエンザを除く)	小児科 定点	RSウイ ルス感 染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	風しん	ヘルバ ンギー ナ	麻しん (成人 麻しん を除く)	流行性 耳下腺 炎	眼科 基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプ ラズマ肺 炎	クラミジア 肺炎(オ ウム病を 除く)	成人麻し ん	
0~5ヶ月		0~5ヶ月				1	2			3						0~5ヶ月								
6~11ヶ月		6~11ヶ月				1	6			15			2			6~11ヶ月								
1歳		1歳		2	1	25	26	3	2	12			3		2	1歳								
2歳		2歳		6		11	30		1				5			2歳								
3歳		3歳		4	5	8	22		1				2		4	3歳								
4歳		4歳		2	6	11	16								5	4歳								
5歳	1	5歳			5	3	11						4		4	5歳								
6歳		6歳		1	3	4	2		1				1		3	6歳								
7歳		7歳			5	5	3								1	7歳								
8歳		8歳			1	3	1								3	8歳								
9歳		9歳		1		1			2						1	9歳								
10歳~14歳	2	10歳~14歳			1	18										10歳~14歳								
15歳~19歳	3	15歳~19歳				1									1	15歳~19歳								
20歳~29歳		20歳以上			2	3	1									20歳~29歳		3						
30歳~39歳																30歳~39歳								
40歳~49歳																40歳~49歳								
50歳~59歳																50歳~59歳								
60歳~69歳																60歳~69歳								
70歳~79歳																70歳以上								
80歳以上																								
合計	6	合計		16	29	95	120	3	7	30			17		24	合計		3						
前期計		前期計		20	27	81	102	2	5	20			10		19	前期計		1			2			
当期間/前	***	当期間/前	***	0.8	1.07	1.17	1.18	1.5	1.4	1.5	***	***	1.7	***	1.26	当期間/前	***	3	***	***		***	***	
増減数	6	増減数		-4	2	14	18	1	2	10			7		5	増減数		2			-2			

***は前期計が"0"のとき

